

# 週刊新社会

8月14日 2018年号外 野田市版

振替 00140-0-149727 1ヵ月 600円 1部 150円 41円  
 http://www.sinsyakai.or.jp/  
 発行所：新社会党 E-mail/honbu@sinsyakai.or.jp

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3F Tel. 03-6380-9960 Fax. 03-6380-9963

翁長雄志沖縄県知事  
 事の遺志を継ごう

## 市議選ポスター印刷費請求高過ぎ これでは議会のチェック機能は高まらない

市議選の選挙ポスター印刷代の請求一覧を情報公開で入手した。今回は選挙管理委員会が開いた立候補予定者説明会の時に、15年夏の柏市議選でのポスター印刷費住民監査請求や、候補者が業者を詐欺容疑で告発した記事のコピーが配布され、注意喚起がされても表1の通りとなった（印刷業者名と個人負担分は紙面の都合で省略）。

100% 6名、90% 14名、80% 8名、70% 2名、60% 4名、50% 2名。最高と最低は約2倍の差がある。

前回市議選と比較すると、100%使用者は13名から6名と半減し、そのうち新人は4名。また前回の100%から70%を割った候補者が出たのは議会での質問が少しは利いたのかもしれない。

なお、前回の公費負担上限額は46万7058円で、16年9月議会の引上げ条例はおさなみ議員（当時）が一人反対しただけだった。また、前回最低金額及び使用率は24万8710円、53.3%、今回は25万9200円、53.9%とほぼ同じだった。

一方、どういうわけか、公明党は全員が前回28万円を切っていたが、今回は45万3600円と大きく増え、使用率も59.8%から94.3%となっている。

表1 市議選ポスター印刷費

	候補者	政党・会派	現・新	契約単価	契約枚数	契約金額	公費分	公費使用率
1	濱田 勇次	政清会	新	1512.0	400	604,800	480,816	100.0
2	難波 喜美男	無所属	新	1484.0	400	593,600	480,816	100.0
3	石原 義雄	民進党	現	1484.0	324	480,816	480,816	100.0
4	神原 誠一	無所属	新	1484.0	400	593,600	480,816	100.0
5	中村 裕介	政清会	新	1484.0	400	593,600	480,816	100.0
6	船橋 繁雄	みん清クラブ	現	1484.0	324	480,816	480,816	100.0
7	小俣 文宣	政清会	現	1480.0	400	592,000	479,520	99.7
8	木名瀬 宣人	政清会	現	1450.0	360	522,000	469,800	97.7
9	古橋 敏夫	政清会	現	1450.0	350	507,500	469,800	97.7
10	佐直 友樹	NHKから国民を守る党	新	1450.0	330	478,500	469,800	97.7
11	小倉 良夫	社民党	現	1420.0	340	482,800	460,080	95.7
12	邑楽 等	政清会	現	1404.0	400	561,600	454,896	94.6
13	谷口 早苗	無所属の会	現	1400.0	324	453,600	453,600	94.3
14	西村 福也	公明党	現	1400.0	340	476,000	453,600	94.3
15	椿 博文	公明党	現	1400.0	340	476,000	453,600	94.3
16	吉岡 美雪	公明党	現	1400.0	340	476,000	453,600	94.3
17	内田 陽一	公明党	現	1400.0	340	476,000	453,600	94.3
18	鶴岡 潔	政清会	現	1400.0	324	453,600	453,600	94.3
19	中村 あや子	公明党	現	1400.0	340	476,000	453,600	94.3
20	平井 正一	政清会	現	1380.0	350	483,000	447,120	93.0
21	川崎 貴志	無所属	新	1320.0	350	462,000	427,680	88.9
22	渡辺 崇礼	無所属	新	1312.2	400	524,880	425,152	88.4
23	小室 美枝子	市民ネット	現	1260.0	324	408,240	408,240	84.9
24	織田 真理	共産党	現	1250.0	324	405,000	405,000	84.2
25	竹内 美穂	政清会	現	1242.0	400	496,800	402,408	83.7
26	滝本 恵一	民進党	現	1210.0	324	392,040	392,040	81.5
27	深津 憲一	政清会	現	1200.0	500	600,000	388,800	80.9
28	小椋 直樹	民進党	現	1188.0	400	475,200	384,912	80.1
29	岡田 真吾	無所属	新	1100.0	450	495,000	356,400	74.1
30	染谷 信一	政清会	現	1050.0	400	420,000	340,200	70.8
31	栗原 基起	新しい風	現	1000.0	400	400,000	324,000	67.4
32	木村 欽一	政清会	新	943.6	400	377,440	305,727	63.6
33	星野 幸治	共産党	現	917.0	324	297,108	297,108	61.8
34	長 勝則	共産党	新	917.0	324	297,108	297,108	61.8
35	山口 克巳	政清会	現	878.0	430	377,540	284,472	59.2
36	池田 利秋	無所属	元	800.0	400	320,000	259,200	53.9

契約単価、契約金額、公費分の単位は円、契約枚数単位は枚、公費利用率は公費上限に対する比率で%。なお、公費負担上限は1484円×324枚。

## 生活保護と担当職員の悪戦苦闘 テレビドラマ化され評判呼ぶ

柏木ハルコ原作漫画、「健康で文化的な最低限度の生活」のテレビドラマ（毎週火曜日 21 時、フジテレビ）が評判だ。売出し中の吉岡里帆が新人ケースワーカー、義経えみる役で、役所の空気を読まず波乱を起こしながら大奮闘。

第 4 回の先週は DV で離婚した 6 歳の娘を育てるシングルマザーで、受給者の岩佐朋美を安達祐実が好演。一生懸命で前向きゆえに追い込まれ、娘に厳しく接し、一人の時にはぞっとするほどの表情を浮かべる落差がすごかった。

再就職活動をしてでも就職できず、思わず就職できたと嘘をつく彼女の心の葛藤を知らず、義経と同期で、同じく一生懸命な七条竜一が追い込んでしまう。岩佐が悄

然としてあやや飛び降りという時に義経が駆けつける。頑張らなくていいんだと声をかけると、岩佐は初めて人前で号泣する。

原作者の柏木ハルコが丹念に取材を重ねた漫画を元に、日本の貧困の無常さを浮き彫りにする。もちろんこれはドラマだ。しかし、

現実の政治の貧困が不安と生活苦をもたらしている中、憲法 25 条で国民の権利として保障されている、「健康で文化的な最低限度の生活」を担保している生活保護の抱えている問題がそこに見てとれる。

そして保護受給者を他人の税金で暮らす厄介者と見る自己責任の社会の闇が広がる。これを転換させるきっかけになるかが課題だ。ボーっと見てるだけではすまない。

## とんとんみずき橋裁判費用を返せ 市民が監査請求起こす

野田市が UR 都市機構相手に起こしたとんとんみずき橋裁判は違法・不当であり、裁判費用 1386 万 2 千円のうち、支出後 1 年を経っていない 224 万 7 千円を、監査委員は市長に対して市に補填するよう勧告せよとの監査請求（職員措

置請求書）が今月 9 日に出された。

請求を起こした市民はその根拠として、地裁判決で UR から市に引き渡された点検マニュアル通りの管理をやっていなかったとの指摘を挙げている。当時の根本崇市長は市職員の怠慢を知り得ると推認でき、裁判を起こしたのは訴権の濫用ではないかとしている。

監査委員が受理して監査する可否か不明だが、木橋をマニュアル通りに管理していなかった事実は重く、市の仕事ぶりの改善が求められているのは間違いない。

転換を目指している。日本では考えられない。

## 最賃答申出そろおうが全国格差拡大 所得主導経済の韓国をほとんどが下回る

10 月からの最賃答申が全国で出そろった。全国加重平均で 874 円で前年比 26 円増だ。最高は東京都で 985 円、最低は鹿児島県の 761 円。格差はさらに広がった（関東地区の最賃は表 2 参照）。

最低賃金に格差がなければ、大都市集中と地方の過疎問題は抜本的に改善される。地方での生活と先行きへの不安から大都市部への人口流出が続き、今日の「地方崩壊」現象があるからだ。

一方、お隣の韓国では来年 1 月から最賃（全国一律）は 8350 ウォン（約 835 円、10.9% 増）に上が

る見込みで、日本の地域別最賃でこれを下回るのは 34 県で、北海道は同額。

20 年に 1 万ウォンの公約からすれば、その達成はかなり厳しいが、10 年に 4110 ウォンだった最低賃金は 2 倍を越えた。

韓国経済はこれまで財閥主導の成長だったが、ムン・ジェイン政権は所得主導の経済への

表 2 関東各都県の最低賃金

都県名	答申された改定額（）内は現在【円】	引上げ額【円】	目安額との比較【円】	発効予定月日
東京	985 (958)	27	± 0	10 月 1 日
神奈川	983 (956)	27	± 0	10 月 1 日
埼玉	898 (871)	27	± 0	10 月 1 日
千葉	895 (868)	27	± 0	10 月 1 日
栃木	826 (800)	26	± 0	10 月 1 日
茨城	822 (796)	26	± 0	10 月 1 日
群馬	809 (783)	26	+ 1	10 月 6 日